

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	モノクローナル抗体 JT95 を用いた乳癌症例血中 Sialyl Fibronectin 発現と予後との検討		
1. 研究の目的と方法	本研究では、患者さんから治療開始時に提供いただいた0.4~0.6mlの血液を、モノクローナル抗体JT95（乳癌で血中に分泌される糖蛋白質を特異的に認識する物質）を用いて血中のシアル酸化ファイブロネクチン（S-FN）（ある種の乳癌において患者様の血中に分泌される糖蛋白質）の量を測定することにより、乳癌において再発転移を起こしやすいグループが選択可能かどうかを検討するための研究です。		
2. 研究期間	研究許可日～2028年10月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	国立がん研究センター中央病院において、18歳以上で乳癌疾患と診断された方を対象に乳癌治療開始時に、その後の診療、研究に使用することにも同意していただいた血液を使用して血中 S-FN の測定をさせていただきます。その後の臨床経過を合計5-10年の間調査させていただきます。ただし、合併症や治療経過、検査結果により、除外基準に合わないことが判明した場合は、研究に参加いただけません。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液血漿成分	
	(2) 試料の取得の方法	通常検査の採血時の余った血液をいただきます。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断結果）臨床経過	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 乳腺・甲状腺・内分泌外科
		氏名	武山 浩
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 乳腺外科科長 高山 伸（機関の長：中釜 斉）		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>国立がん研究センター中央病院で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、あるいはパスワードを掛けた電子ファイルをメール送付</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2023年12月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 外科学講座  研究代表者：乳腺・甲状腺・内分泌外科 教授 武山 浩（たけやま ひろし）  電話番号：03-3433-1111（内線 3401）  対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p> <p>共同研究機関名：国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院  研究責任者：乳腺外科 科長 高山 伸  窓口担当者：乳腺外科 科長 高山 伸  電話番号：03-3542-2511（乳腺外科）  対応時間：平日 9:00～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。